

年頭のごあいさつ

奥州市長

相原 正明



明けましておめでとうございます。2008年の新年にあたり、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

新生奥州市の誕生から約2年が経過し「合併後最初の4年」の折り返し点に入りました。昨年は、市民憲章の制定や市の花鳥木を「さくら」「きじ」「もみじ」と決定し、誕生1周年記念式典において市民の皆様にお披露目することができました。また公募による歌詞に歌手のさとう宗幸さんが作曲された「奥州市民のうた」も出来上がり、新年交賀会でご披露したところでございます。

これまで市としての一体感の醸成と各自治区の均衡ある発展を目指し、職員一丸となつて諸施策を進めてまいりました。合併3年目を迎える本年は、各分野にわたる施策を実施していくとともに次の重点施策を掲げ積極的に取り組んでまいります。

- 1 副県都構築構想の着実な推進
- 2 平泉の世界文化遺産登録を契機とした文化・観光・産業振興
- 3 新市建設計画・総合計画に位置つけた事業の着実な実施。副県都を目指す戦略プロジェクトの推進
- 4 新農政への円滑な移行などを通じた農業振興、産学官連携・企業誘致を生かした工業振興、中心市街地活性化策を機軸とした商業の振興
- 5 新しい地域づくりシステムとしての地区センター構想について、地域の実情に合わせた形での全市的な展開
- 6 市民が税の使途に直接参加することにより、納税者としての意識や市民参加意識を高める

「いわゆる1%条例」や地域通貨など新進的施策の導入

- 7 市民との対話を深めるため、市内概ね30カ所での市民懇談会の開催
- 8 まちづくりの理念や市民参画についての基本的な考え方を明らかにする「奥州市自治基本条例」について、市民理解を深めたうえで、の制定
- 9 岩手競馬の経営安定化の確立
- 10 総合水沢病院の抜本的経営改革などの立案と実施
- 11 土地開発公社の経営健全化の新案樹立と実施
- 12 マニフェストの着実な実施と外部評価制度の導入
- 13 行財政改革の着実な実施。政策評価システムの定着化および要求枠の設定などの財政改革
- 14 組織機構改革の着実な実施と職員の総合力発揮のための仕組みづくり。特に管理職による業務達成目標の設定と検証システムの導入

以上、合併構成市町村との約束事項を今後とも着実に実施するとともに、合併成果の検証結果を市民の皆様にご説明します。また新たな課題に対しましても果敢に挑戦し、未来へ向け大きく飛躍する夢のある13万人副県都への歩みを一層進めてまいります。

本年も市議会のご指導のもと、職員とともに各般の施策に引き続き意欲的に取り組んでまいります。

市民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

奥州市民のうた (平成19年12月20日制定)

作詞 千田 貴子
作曲 さとう 宗幸
編曲 只野 展也

一、はるか見る 焼石の峰
そのもとに 流れる大河
ゆたかな自然に 抱かれて
歴史いきづく 悠々と
ともに愛そう ふるさとを
ともに創ろう このまちを

二、さくら咲き 鳥のさえずり
金色に ゆらめく稲穂
みんなの笑顔に 育まれ
未来へつどう 洋々と
ともに生きよう すこやかに
ともに創ろう このまちを

三、先人の 偉業を学び
つたえよう 多くの教え
またたく星に 導かれ
ちからみなぎる 凛々と
ともに歩もう 手をつなぎ
ともに創ろう このまちを

